

NETIS更新登録 「CVスプレー工法」

「地下構造物用防水工法」

レジテクト本部では従来「UG-7工法」の技術名称で地下防水工法としてNETIS登録をしてきましたが、この度技術名称「CVスプレー工法」で更新登録が完了しました。

登録内容は従来に比べ施工実績件数が大幅に増加したことにより、記載各項目とも充実した内容になりました。国土交通省のインターネット掲載は10月第2週以降になります。今後の営業活動に有効活用してください。

更新登録の概要は左記の通りです。

新名称：「CVスプレー工法」

登録番号：TH-980010-A

概要：本技術は超速硬化スプレーウレタン樹脂で従来は施工面の凹凸、不十分な乾燥、セパレーター等の突起物、埋め戻し等の土圧、天候等の環境条件が大きな障害になっていた部分を高性能ウレタンゴム成膜技術により躯体を高い性能で被覆し、信頼性の高い防水・保護効果がある。

特徴：①地下コンクリート構造物に対するの保護（中性化・塩害防止）／防水 ②水路粗度係数の改善及び漏水防止・延命化対策

用途：地下コンクリート構造物、水路、函渠床版裏、ハンチ、側壁